



福井商工会議所 青年部会報

FUKUI

Young Entrepreneurs Group of
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

No. 51

第51号 平成3年7月24日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市大手3-13-1
13-1, 3-Chome, Ohte, Fukui-City, JAPAN 〒910
TEL:0776-23-8111 FAX:0776-23-8475

発行者：竹越治美
編集者：真木康至

福居



6月青年部例会にて、「座禅」 大安禅寺

5月度例会 企業訪問

五月度の青年部例会は、企業訪問という事で、五月二十二日に実施しました。今回、訪問した松浦機械製作所は、NC工作機械メーカーとして国内はもちろん、海外にも輸出し、製品の評価も高い。福井県屈指のメーカーです。

松浦社長は、当青年部の創生期のメンバーでOBでもあり、青年部活動にも深い理解を示されており、今回の青年部の企業訪問の申



工場内

し出にも、快く応じて下さいました。当日は、朝九時に松浦機械製作所前に集合し、本社二F会議室で、松浦社長の講演とその後工場見学を行いました。



松浦正則社長

松浦社長の講演では、熱心なお話に予定時間を大幅に超過する程でした。

講演の中、松浦社長は「松浦機械製作所」が、大きく飛躍する過程での企業の方向性、考え方をお話になり、我々青年部の若手企業人として考え方の参考になったと思います。

又松浦社長とソニーの大賀社長との出会いから、交流を通じて「人と人とのかわり方」のお話など、これも、非常に参考になりました。

又、松浦機械製作所が国際化していく過程のお話も

非常に、我々の指針になるお話でした。

実務を通しての企業の責任者としてのあり方など、松浦社長の熱心な講演の内容に感動を覚えました。

その後松浦機械製作所の役員の方々の案内で、工場見学を実施致しました。我々青年部の人間は一部の人を除いて、機械関係に詳しい人間はいません、いわゆる素人ですが、そんな連中に、解かりやすく、製品の出来る各行程を説明して下さり、素人なりにも理解でき、大変有意義であったと思います。

その後、松浦機械製作所の役員の方より、会社の概要の説明等々があり、昼には無事終了しました。

最後に、今回の企業訪問が、今後の皆様の企業活動の参考になれば、今回の企画に参加した者として、うれしく思います。

柴田 治晃

文化体験研修 6月度例会

むし暑い梅雨のこの時期、今回は、福井藩歴代の廟所である大安禅寺へ出向いて短時間ながら拝観・花菖蒲見学・座禅研修と、もりだくさんの企画が行われました。

ふだん目にする事のできぬ寺宝見学や座禅研修、そして例会は精進料理の弁当という事もあり、いつになく多数の参加を得、参加者ほとんどが、五時半という早い時間からの開始にもかかわらず遅刻なしの模範ぶりを示し、拝観・卓話と進みメインの座禅研修へ。まづビデオをみてそれから足の組み方、座り方と習って本番へ。夕ぐれ時となり、薄暗くなって来た中で香が焚かれ、ものすごい夕立ちとなり舞台は整い、幽玄さバッチリ、ひととき『禅』の境地に入り日頃のうっぶん、ストレスをスカッとほ

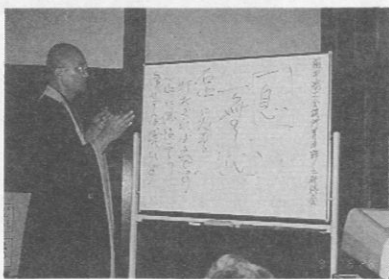
らした方もいたのではないのでしょうか。私の場合は蚊がウルサイ、足がいたい、ぶたれたくない、etc. 堂々めぐり、一寸何もしない、何も考えてはいけないう時間を作れたのが良かったと思っています。これが大切なんだという事かなという感じです。

参加者大半が大すじにおいてこんな感覚だったのではないでしょうか。

座禅終了後は引き続き精進料理をいただき、般若湯を味わって、文化体験研修は終了しました。

合掌

橋 敏夫



丸岡町温泉「たけくらべ」にて 新入会員オリエンテーション

平成三年度新入会員オリエンテーションが、丸岡温泉「たけくらべ」において六月一日・二日の土、日曜を利用して一泊二日で行われた。出席者は、青年部会員二十二名、新入会員十三名に商工会議所より五名の職員を迎え、四十名となった。一日午後四時、新入会員オリエンテーションが、淡島相談役による『青年部活動の歴史』の説明より開始された。新入会員の方は、この歴史に新しいページを加えていくのが自分自身の活動によるものだという事を自覚して、青年部活動に積極的に参加して欲しいと思います。

次に『青年部委員会活動規約等』について大須賀副会長の概略説明の後、各委員長より詳しく説明された。各委員会活動に対する積極的な協力を期待する声が多



かった。

次に竹越会長より『新入会員の今後に期待すること』と題し、青年部活動の基本姿勢についての話があった。この中で、青年部会員は皆平等であると強調されていたことが印象に残った。新入会員の方も自分の思った事を隠すことなく積極的に発言し、それが青年部活動の発展につながればと思います。

さて、今まで青年部に籍を置きながら商工会議所と

(社)福井青年会議所 との懇談会開催

六月十一日、片町の割烹「吉風」に(社)福井青年会議所(福井JC)小林理事長以下七名の役員をお迎えして定期懇談会を開催しました。当青年部からは竹越会長以下八名の副会長及び委員長が参加し、平成三年度事業内容を中心に懇談しました。本懇談会は、ふくいの町づくりを進めている両団体が事業内容の情報交換を行なうことで、事業の協力や重複防止等について討議することを目的に定期的に開催されています。

当青年部からは、竹越会長が平成三年度の事業計画の概要を説明すると共に、各委員長より活動計画を報告しました。特に、91秋色、ときめき・ハートランドの概要説明及び平成四年度の近畿ブロック運営研究会福井大会の開催決定を報告しました。

福井JCからは、一昨年から進めている「ふくい宝さがし運動」から「誇りの国ふくい創造運動」への展開について概要説明を受けました。特に、宝さがし運動を継続すると共に、集められた宝から素晴らしいストーリーを語る「ふくい宝物語」、外部への情報発信運動である「fromふくい」等の活動報告がありました。

加藤 幹夫



地元福井にて 近畿ブロック部会長会議 開かれる!

平成三年六月二十八日に、来年に迫った近畿ブロック運営研究会のプレイベントとも言える部会長会議が福井パレスホテルにて開催された。高速道路の事故渋滞などの影響により宇治青年部などの到着が多少遅れたが、近畿圏の七府県より青年部の精鋭八七人が集い今後の青年部のありかたなどを討議した。



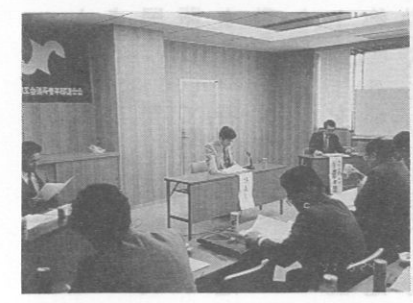
会議上の挨拶で、民輪正秀商青連副会長が今後の運営に各地青年部の協力が必要であると強調、現在の商青連体制の強化を訴えた。また山本照英福井商工会議所副会長と竹越福井商工会議所青年部会長が歓迎の意を述べ、現在青年部が直面している問題点の討議に入った。参集した各地の青年部代表の熱心な志のせいか、たくさん意見が飛び交い予定どおりの進行とはいかず時間をかなり超過してしまつた。そのため次回の会議に先送りされた問題もかなり出てしまつたようである。

福井の名産品を紹介、またジャズバンドの生演奏でなごやかなムードの中親睦の輪を確認しあい部会長会議の全日程を終了した。

今回の会議についても同様のことが言えるのだが、『会議のための会議』という感じがいめなかつた。出席単位数となると二四しかなく特に和歌山県はすべての単会が欠席してしまい、残念でしかたない。今のところ順調に推移しているように見える商青連であるが、まだまだ発展途上団体でありいろいろな壁が待っているようである。これからの近畿ブロックの役割は今、積極的に商青連活動に参加している青年部は勿論だが、いまひとつ商青連の魅力を認めていない青年部に対してもっと力を注がなければならぬと感じた。そして、魅力ある商青連というものを一番肌で感じ取れるのは運営研究会だと思ふ。次年度に計画されている福井大会に課せられた期待もかなり大きいのではないだろうか。我々も全国の青年部のひとりひとりが期待している魅力について考え、ない知恵をしぼり次年度に向けての準備を整えていきたいと思ふ。

平成3年度 福井県連定期大会

平成三年五月二十四日、大野市有終会館にて、福井県連は、念願の七市商工会議所青年部が、小浜商工会議所青年部の県連参加を勝ち得、くつわを並べての、記念すべき総会を迎える事が出来た。七年目を迎え、事業も、全て見直し、又商青連一県連一単会の在り方も新方向への位置付けをしての出発となった。特に事業については、二月を目途として、福井県の青年経済人のフォーラムを中核事業とする会員大会を、成功に導く為に、知能集団である福井単会の諸君の圧倒的な支



出席された青年部のかたに感謝し、福井について良い印象を持って地元に戻られたことを期待して結びます。参加された青年部の皆さんご苦労様でした。
松村 顕

援を期待します。
今私達が日頃事業活動を通して感じる様々な経営環境改善を一步でも二歩でも押しすすめる為、単会一県連の関係強化を図り、積極的提言を行えば、これに優る喜びはありません。多くの智恵をお借り出来る事を切に望んでいます。
小川 修

リレー随筆

在日外国人に 参政権を!

熊谷 康心

「県内に住む永住資格を持つ在日韓国人四人が、地方自治体の選挙権を与えられていないことに対し」選挙権を日本国民に規定した地方自治法と公職選挙法は、住民の選挙権を保証した憲法に反する」として二日、

との回答。あとで寄せられた公明党や一般の人の回答も「将来は認めるようにすべきだが日本に住む以上帰化すべきじゃないか」というような意見が多かつた。

も受け入れる旨記載されており、アメリカで生まれた者はアメリカ人(出生地主義)となるから日本とは随分状況が異なるのだ。

からこそ、このような事実を広く知ってもらいたいと思ふ。第一回頭弁論は七月一九日に行なわれた。(次回は橋君にバトンタッチ)

企業訪問

情報機器販売・保守

(有)エフオーシステム

平成三年二月に会社を設立し福井市志比口二丁目一六一一四 電話五四一八五二〇で営業をはじめました。キャノン情報機器、複写機・FAX・ワープロ・パソコンの販売・保守・コピー・OAテーブル・パーティション等備品販売・納入が専門です。

では、インターナショナルブランドキャノン(情報機器)コクヨ(オフィス家具)この両者の優れた商品郡でオフィスをとータルシステムでプランニング提案いたします。新社屋の設計・事務所のレイアウト設計・プレゼンテーションにてエフオーシステムが提案します。ぜひ御一報を当社まで!

訴訟を支援する「考える会」では各党はじめ一般人にアンケートをとった。当初自民党のみ回答があったが「外国人に選挙権は認められないし、認めた例もない。帰化すればよい。」

日本民主主義の母国アメリカを考えると、生粋のインディアンを除けばこの国の国民は全てが「定住外国人」みたいなものである。自由の女神の台座には、

このような運動に特に若い日韓国人が無関心であったり、政治的活動を行う日団体からの協力が得られなかつたりで、この訴訟の成り行きは極めて厳しい。しかし、「無知こそ人種差別の原因と信じている

創造性のあるオフィスは、パーソナルステーションの確立から、快適で、機能的な空間が、新しい活動的な



創造性のあるオフィスは、パーソナルステーションの確立から、快適で、機能的な空間が、新しい活動的な



ソフトボール大会 開催!!

七月三日(木)、五時三〇分より、開発グラウンドにおいて、福井市商工部・福井県繊維産元協同組合、そして福井市商工会議所青年部による三チームでソフトボール大会が行われました。
当青年部の選手も若々し

林直前会長より

新青年部旗 寄贈頂く!!

去る六月二十六日、青年部六月度例会において、林逸男直前会長より、福井商工会議所青年部旗が、竹越会長に寄贈がなされ、会員に披露された。これは全国商工会議所青年部連合会において、平成三年度よりC I事業によりYEGマークを統一し、使用する事が決定された事と、直前会長の林会長より、青年部旗を一新するに際して、会長の退任記念の品になるように、青年部旗を寄贈頂いた。



ありがとうございました。

く、ハッスルプレーで挑みましたが、おしくも優勝は福井市商工部の手中へ。
当青年部は僅差で三位にとどまりました。

みなさんよろしく

—新入会員—

プロフィール

多田 和博

S三二年五月一九日生

(例)米五

福井市春山二一五―二六

電話 二四一〇〇八一

FAX 二二一〇七四〇

(業種) 味噌製造業

山岸 寛士

S三二年六月二七日生

(例)マジョゼ

福井市二の宮四―

一―一〇 103ビル

電話 二三―二五一五

FAX 三六―八三三三

(業種) 美容業

笹木 竜三

S三一年一月二七日生

福井コーザイ(株)

福井市松本四―二二三

電話 二一―五三〇〇

FAX 二四―四〇七三

(業種) 鐵鋼卸売業

斉藤 幸三

S二四年三月二日生

(例)八木熊

福井市照手二一六―一六

電話 二二―三三〇〇

FAX 二二―三二〇〇

(業種) 卸売業

前田 実

S三〇年九月六日生

(例)和田大理石北陸

福井市西開発三一五〇四

電話 五三―八六八九

FAX 五三―八六〇八

(業種) 石工事業

石田 春恵

S二八年二月九日生

NTT北陸テレマック

福井支店

福井市豊島二―一―一六

電話 二一―六一―一

FAX 二一―二四〇七

(業種) 電話代行業

第38回 福井フェニックスまつり協賛

FBCラジオフェスタ'91

X-MAS IN SUMMER

1991・8月2日(金)・3日(土)・4日(日)